

熊本市平成28年熊本地震復興基金の活用について

【概要】

平成31年度から復興基金を活用して熊本地震で被災された方の支援や地域防災力の向上を図るための取り組みを行う予定です。計画案が認められれば、東区まちづくり推進経費と一緒に地域防災力の向上を図っていきたいと考えています。

期 間：2年間 ※2019年度（平成31年度）～2020年度（平成32年度）

予算額：年間10,000千円程度

※期間、予算額は5区共通です。



平成31年度（案）

事業費：9,600千円

1. 災害公営住宅入居者交流支援（600千円）

【概要】

災害公営住宅入居者が新たな生活環境で孤立することなく互いに支え合える関係性の構築に向けて、入居者同士、及び地域住民等とのコミュニティ形成支援のための交流会等を開催する。

対象：秋津地域の災害公営住宅入居者（36世帯）



2. 復興版地域コミュニティづくり支援助成経費（3,000千円）

【概要】

自治会等をはじめとした地域団体が行う地域の防災・減災等に資するための活動や熊本地震で被災された方の地域交流を支援するための活動に対して費用の一部を助成する。

・補助上限額：300千円 ・補助率：1/2

3. 地域コミュニティ形成・強化支援経費（2,000千円）

【概要】

恒久住宅へ移行した被災者の孤立化防止、新たな地域コミュニティ形成を支援するための取り組みを行う。合わせて、地域交流イベントや施設紹介などの地域情報を内外に向けて発信していく。

4. 地域防災力強化経費（3,000千円）

【概要】

地域と区が連携し防災教育の実施や多様な防災訓練等を実施し、地域の災害対応力の強化を図る。

※例：①防災フェスタの開催 ②防災啓発グッズ作成 ③他都市視察及び資機材等の整備

5. 被災者健康・子育て支援経費（1,000千円）

【概要】

被災し、新たな地域・環境で育児不安を抱えながら子育てをしている世帯を中心に、防災フェスタや地域イベント等の機会を活用して災害時の健康管理・疾病予防（感染症予防・誤嚥性肺炎予防の口腔ケア・食と栄養等）や子どもを守る防災技術に関する健康教育を実施する。

